採取・分析・診断フロー

作業	内容	区分
土壌採取	採土 → 乾燥 → 粉砕 → ふるい分け（生産者）	手動
受付	分析受付	手動
前処理施設	計量 → 抽出液注入 → 振とう → ろ過	自動 / 手動
分析作業	ph/ECメータ・ICP分光光度計・自動化学分析装置・オートアナライザー	自動
結果	処方箋出力	手動

土壌採取

採土 → 乾燥 → 粉砕 → ふるい分け

生産者

受付

分析受付

- 土壌サンプルごとに、農家名、所属JA、ほ場名、土質、作物、栽培型の分析項目をパソコンに入力します。
- 分析作業中には、進捗を確認します。

前処理施設

計量

- 各分析項目に応じた量の土壌を採取します。

抽出液注入

- 各分析項目に応じた種類や量の抽出液を、計量済みの土壌に注入します。

振とう

- 各分析項目に応じた時間で、振とうします。

ろ過

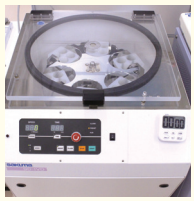
- 分析に必要な量をろ過します。

自動前処理装置

CEC前処理装置

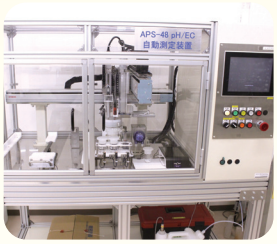
自動ろ紙折機

遠心分離機



分析作業

ph/ECメータ



pH・EC

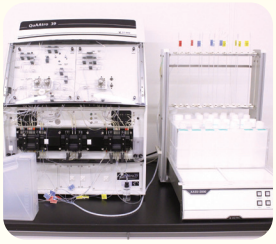
ICP分光光度計

鉄・銅・マンガン・亜鉛・モリブデン、ホウ素、ケイ素、石灰、苦土、加里

自動化学分析装置

りん酸吸収係数・CEC・腐植

オートアナライザー



硝酸態窒素、アンモニア態窒素、りん酸

結果

処方箋出力

- 各分析装置からの分析結果データを、オンライン集計します。
- 分析結果を本会営農対策課へ転送し、各品目担当が処方箋を作成後、各JAへ送付します。
- 品目別・地域別のデータを集積・管理し、部会や地域全体の良質・安定生産に活用し、農家の所得向上を図っていきます。